



2024年3月期 決算短信(日本基準)(非連結)

2024年5月10日

上場会社名 横浜魚類株式会社

上場取引所 東

コード番号 7443 URL <http://www.yokohamagyorui.co.jp>

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 石井 良輔

問合せ先責任者 (役職名) 常務取締役管理部部長 (氏名) 塚本 秋宏

TEL 045-459-3800

定時株主総会開催予定日 2024年6月27日

配当支払開始予定日

2024年6月28日

有価証券報告書提出予定日 2024年6月27日

決算補足説明資料作成の有無 : 無

決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 2024年3月期の業績(2023年4月1日～2024年3月31日)

(1) 経営成績

(%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2024年3月期	19,925	5.1	122	372.1	180	126.1	162	200.1
2023年3月期	21,002	5.4	25		79	389.3	54	388.5

	1株当たり当期純利益	潜在株式調整後 1株当たり当期純利益	自己資本 当期純利益率	総資産経常利益率	売上高営業利益率
	円 銭	円 銭	%	%	%
2024年3月期	26.00		7.2	3.3	0.6
2023年3月期	8.66		2.5	1.6	0.1

(参考) 持分法投資損益 2024年3月期 164百万円 2023年3月期 112百万円

(2) 財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2024年3月期	5,610	2,355	42.0	376.51
2023年3月期	5,473	2,172	39.7	347.15

(参考) 自己資本 2024年3月期 2,355百万円 2023年3月期 2,172百万円

(3) キャッシュ・フローの状況

	営業活動によるキャッシュ・フロー	投資活動によるキャッシュ・フロー	財務活動によるキャッシュ・フロー	現金及び現金同等物期末残高
	百万円	百万円	百万円	百万円
2024年3月期	888	82	271	942
2023年3月期	110	756	801	408

2. 配当の状況

	年間配当金					配当金総額 (合計)	配当性向	純資産 配当率
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計			
2023年3月期	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	百万円	%	%
2023年3月期		0.00		3.00	3.00	18	34.6	0.9
2024年3月期		0.00		3.00	3.00	18	11.5	0.8
2025年3月期(予想)		0.00		3.00	3.00		31.3	

3. 2025年3月期の業績予想(2024年4月1日～2025年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	20,000	0.4	70	42.7	90	50.2	60	63.1	9.59

注記事項

(1) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

会計基準等の改正に伴う会計方針の変更	: 無
以外の会計方針の変更	: 無
会計上の見積りの変更	: 無
修正再表示	: 無

(2) 発行済株式数(普通株式)

期末発行済株式数(自己株式を含む)	2024年3月期	6,290,000 株	2023年3月期	6,290,000 株
期末自己株式数	2024年3月期	32,649 株	2023年3月期	32,649 株
期中平均株式数	2024年3月期	6,257,351 株	2023年3月期	6,257,351 株

決算短信は公認会計士又は監査法人の監査の対象外です

業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用に当たっての注意事項については、添付資料P. 3「1.経営成績等の概況(4)今後の見通し」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 経営成績等の概況	2
(1) 当期の経営成績の概況	2
(2) 当期の財政状態の概況	2
(3) 当期のキャッシュ・フローの概況	3
(4) 今後の見通し	3
2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方	3
3. 財務諸表及び主な注記	4
(1) 貸借対照表	4
(2) 損益計算書	6
(3) 株主資本等変動計算書	8
(4) キャッシュ・フロー計算書	10
(5) 財務諸表に関する注記事項	11
(継続企業の前提に関する注記)	11
(持分法損益等)	11
(セグメント情報等)	11
(1株当たり情報)	13
(重要な後発事象)	13
4. その他	13

1. 経営成績等の概況

(1) 当期の経営成績の概況

当期における我国経済は、コロナ禍が収まり経済活動が通常に戻り景気は緩やかな回復基調となりました。しかしながら人口減少と節約志向に歯止めがかからず、景気の先行きは不透明であります。

水産物流業界におきましては、水産物の漁獲の減少や円安による輸入水産物の値上がりにより魚価の高騰が継続し、物流費並びに人件費などの経費の増加などもありコスト増が生じております。

このような状況に置きまして、当社は市場の特色である高鮮度商品を主体に販売いたしました結果、横浜南部市場に新設した食品加工施設の稼働による売上増はありましたが、量販店への販売が減少したことなどにより、売上高は19,925百万円(前期比5.1%減)と減収になりました。

損益につきましては、売上高は減少しましたが売上総利益率が改善したことにより売上総利益が増加し、物流費や貸倒引当金の繰入額の増加など経費増を吸収し、営業利益122百万円(前期比372.1%増)、経常利益180百万円(前期比126.1%増)、当期純利益162百万円(前期比200.1%増)と増益になりました。

部門別の営業の概況は以下のとおりであります。

①鮮魚部門

販売数量は増加いたしました但し単価安により、売上高は減少いたしました。この結果、取扱数量は16,607トン(前期比10.7%増)、売上高は9,056百万円(前期比3.4%減)となりました。

②冷凍、塩干部門

販売数量の減少により、売上高は減少いたしました。この結果、取扱数量は15,809トン(前期比7.4%減)、売上高は10,869百万円(前期比6.5%減)となりました。

(2) 当期の財政状態の概況

資産、負債及び純資産の状況

当期末における資産合計は5,610百万円(前期末比136百万円増)となりました。これは商品が440百万円減少しましたが、現金及び預金が534百万円増加したことなどにより、流動資産が105百万円増加したことによるものであります。

負債合計は3,254百万円(前期末比46百万円減)となりました。これは未払消費税が111百万円増加しましたが、長期借入金166百万円減少したことなどによるものであります。

純資産合計は2,355百万円(前期末比183百万円増)となりました。これは利益剰余金143百万円とその他有価証券評価差額金39百万円増加によるものであります。

(3) 当期のキャッシュ・フローの概況

当期末における現金及び現金同等物は、営業活動によるキャッシュ・フローが収入超過となったことにより、投資活動によるキャッシュ・フロー及び財務活動によるキャッシュ・フローは支出超過になりましたが、前期末に比べ534百万円増加し、942百万円となりました。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

税引前当期純利益177百万円及び減価償却費125百万円が計上されたことに加え、棚卸資産が440百万円減少したことなどにより、888百万円の収入超過(前期 110百万円の収入超過)となりました。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

有形固定資産の取得69百万円などにより、82百万円の支出超過(前期 756百万円の支出超過)となりました。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

長・短期借入金の返済252百万円などにより、271百万円の支出超過(前期 801百万円の収入超過)となりました。

(参考) キャッシュ・フロー関連指標の推移

	第86期 2020年3月期	第87期 2021年3月期	第88期 2022年3月期	第89期 2023年3月期	第90期 2024年3月期
自己資本比率 (%)	43.3	45.9	46.0	39.7	42.0
時価ベースの自己資本比率 (%)	67.9	76.9	76.3	60.1	63.8

自己資本比率 : 自己資本 / 総資産

時価ベースの自己資本比率 : 株式時価総額 / 総資産

※ 株式時価総額は期末株価終値×期末発行済株式数(自己株式控除後)により算出しております。

(4) 今後の見通し

次期の経営環境につきましては、円安による輸入水産物の値上がりや運送に係る働き方改革による物流費の増加、並びに昇給による人件費の増加などコスト増加が予想されます。

このような状況におきまして、当社は市場の特色を活かした高鮮度商品を中心に消費者の求める商品提供に注力すると共に、業務の見直しによる利益率の改善や経費の削減に努めてまいります。

売上高につきましては、横浜南部市場(住所:横浜市金沢区)の食品加工施設(名称:ペスカメルカード2)の安定稼働により増収を見込んでおります。

また損益につきましては、円安などによる仕入コストの上昇、昇給による人件費の増加、物流費の増加などにより、減益を見込んでおります。

以上により次期の業績見通しにつきましては、売上高20,000百万円(前期比0.4%増)、営業利益70百万円(前期比42.7%減)、経常利益90百万円(前期比50.2%減)、当期純利益60百万円(前期比63.1%減)を見込んでおります。

2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方

当社は、国際的な事業展開や資金調達を行っておりませんので、日本基準に基づき財務諸表を作成しております。

3. 財務諸表及び主な注記

(1) 貸借対照表

(単位:千円)

	前事業年度 (2023年3月31日)	当事業年度 (2024年3月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	408,826	942,935
受取手形	8,043	6,810
売掛金	2,095,169	2,214,160
有価証券	6,000	—
商品	951,733	511,295
前払費用	6,448	6,203
短期貸付金	1,596	1,230
その他	39,252	10,212
貸倒引当金	△192,718	△263,345
流動資産合計	3,324,352	3,429,503
固定資産		
有形固定資産		
建物	2,360,323	2,364,073
減価償却累計額	△1,157,438	△1,260,928
建物(純額)	1,202,885	1,103,145
構築物	65,355	65,355
減価償却累計額	△37,401	△39,645
構築物(純額)	27,954	25,710
機械及び装置	175,757	191,239
減価償却累計額	△163,829	△146,065
機械及び装置(純額)	11,927	45,173
車両運搬具	14,115	15,829
減価償却累計額	△11,797	△13,646
車両運搬具(純額)	2,317	2,183
工具、器具及び備品	246,404	235,095
減価償却累計額	△228,973	△205,675
工具、器具及び備品(純額)	17,430	29,419
その他	1,050	1,050
減価償却累計額	△325	△475
その他(純額)	725	575
土地	263,670	263,670
有形固定資産合計	1,526,911	1,469,877
無形固定資産		
ソフトウェア	4,498	3,040
電話加入権	0	0
無形固定資産合計	4,498	3,040
投資その他の資産		
投資有価証券	470,635	547,404
関係会社株式	62,325	62,325
出資金	400	400
長期貸付金	4,123	1,900
破産更生債権等	225,603	212,796
会員権	26,000	26,000
繰延税金資産	—	23,693
その他	37,198	34,290
貸倒引当金	△208,557	△200,922
投資その他の資産合計	617,728	707,889
固定資産合計	2,149,138	2,180,806
資産合計	5,473,490	5,610,310

(単位:千円)

	前事業年度 (2023年3月31日)	当事業年度 (2024年3月31日)
負債の部		
流動負債		
受託販売未払金	119,609	142,706
買掛金	1,396,011	1,455,436
短期借入金	200,000	100,000
1年内返済予定の長期借入金	152,900	166,300
未払金	110,068	114,240
未払費用	35,286	42,111
未払法人税等	30,136	32,449
未払消費税等	—	111,695
預り金	20,948	26,827
賞与引当金	20,153	20,562
役員賞与引当金	4,000	6,000
その他	20,733	17,408
流動負債合計	2,109,849	2,235,738
固定負債		
長期借入金	567,300	401,000
退職給付引当金	335,909	315,531
役員退職慰労引当金	8,250	8,250
資産除去債務	64,059	64,381
長期預り保証金	162,552	158,927
繰延税金負債	52,656	70,051
その他	646	481
固定負債合計	1,191,374	1,018,622
負債合計	3,301,224	3,254,361
純資産の部		
株主資本		
資本金	829,100	829,100
資本剰余金		
資本準備金	648,925	648,925
資本剰余金合計	648,925	648,925
利益剰余金		
利益準備金	94,000	94,000
その他利益剰余金		
別途積立金	330,000	360,000
繰越利益剰余金	91,347	205,237
利益剰余金合計	515,347	659,237
自己株式	△12,653	△12,653
株主資本合計	1,980,719	2,124,609
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	191,547	231,339
評価・換算差額等合計	191,547	231,339
純資産合計	2,172,266	2,355,948
負債純資産合計	5,473,490	5,610,310

(2) 損益計算書

(単位：千円)

	前事業年度 (自 2022年4月1日 至 2023年3月31日)	当事業年度 (自 2023年4月1日 至 2024年3月31日)
売上高		
受託品売上高	337,858	322,072
買付品売上高	20,664,182	19,603,714
売上高合計	21,002,041	19,925,787
売上原価		
買付品売上原価		
商品期首棚卸高	914,365	951,733
当期商品仕入高	19,432,069	17,762,792
合計	20,346,434	18,714,526
商品期末棚卸高	951,733	511,295
買付品売上原価	19,394,700	18,203,231
売上原価合計	19,394,700	18,203,231
売上総利益	1,607,341	1,722,555
販売費及び一般管理費		
売上高割市場使用料	83,709	86,208
出荷奨励金	3,841	4,104
完納奨励金	53,774	51,035
運賃及び荷造費	243,038	257,240
保管費	119,030	105,477
役員報酬	55,563	58,025
従業員給料及び手当	497,687	497,716
賞与引当金繰入額	20,153	20,562
役員賞与引当金繰入額	4,000	6,000
退職給付費用	30,063	32,533
福利厚生費	159,565	157,995
賃借料	84,393	84,472
租税公課	21,531	19,268
減価償却費	16,355	22,048
貸倒引当金繰入額	57,054	62,991
貸倒損失	25,364	17,993
その他の経費	106,341	116,740
販売費及び一般管理費合計	1,581,466	1,600,413
営業利益	25,874	122,142
営業外収益		
受取利息	248	185
受取配当金	19,246	20,473
受取賃貸料	114,864	178,376
還付消費税等	2,783	1,332
雑収入	1,456	680
営業外収益合計	138,598	201,049
営業外費用		
支払利息	3,148	3,784
賃貸費用	81,439	138,702
雑損失	0	103
営業外費用合計	84,587	142,591
経常利益	79,884	180,599

(単位：千円)

	前事業年度 (自 2022年4月1日 至 2023年3月31日)	当事業年度 (自 2023年4月1日 至 2024年3月31日)
特別利益		
保険差益	—	649
特別利益合計	—	649
特別損失		
固定資産除却損	113	3,128
固定資産圧縮損	—	649
特別損失合計	113	3,778
税引前当期純利益	79,771	177,471
法人税、住民税及び事業税	25,564	38,502
法人税等調整額	—	△23,693
法人税等合計	25,564	14,809
当期純利益	54,206	162,661

(3) 株主資本等変動計算書

前事業年度(自 2022年4月1日 至 2023年3月31日)

(単位:千円)

	株主資本						
	資本金	資本剰余金		利益剰余金		自己株式	株主資本合計
		資本準備金	利益準備金	その他利益剰余金			
				別途積立金	繰越利益剰余金		
当期首残高	829,100	648,925	94,000	330,000	55,912	△12,653	1,945,284
当期変動額							
剰余金の配当					△18,772		△18,772
当期純利益					54,206		54,206
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)							
当期変動額合計	—	—	—	—	35,434	—	35,434
当期末残高	829,100	648,925	94,000	330,000	91,347	△12,653	1,980,719

	評価・換算差額等	純資産合計
	その他有価証券評価差額金	
当期首残高	184,524	2,129,808
当期変動額		
剰余金の配当		△18,772
当期純利益		54,206
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)	7,023	7,023
当期変動額合計	7,023	42,457
当期末残高	191,547	2,172,266

当事業年度(自 2023年4月1日 至 2024年3月31日)

(単位:千円)

	株主資本						株主資本合計
	資本金	資本剰余金	利益剰余金			自己株式	
		資本準備金	利益準備金	その他利益剰余金			
				別途積立金	繰越利益剰余金		
当期首残高	829,100	648,925	94,000	330,000	91,347	△12,653	1,980,719
当期変動額							
別途積立金の積立				30,000	△30,000		—
剰余金の配当					△18,772		△18,772
当期純利益					162,661		162,661
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)							
当期変動額合計	—	—	—	30,000	113,889	—	143,889
当期末残高	829,100	648,925	94,000	360,000	205,237	△12,653	2,124,609

	評価・換算差額等	純資産合計
	その他有価証券評価差額金	
当期首残高	191,547	2,172,266
当期変動額		
別途積立金の積立		—
剰余金の配当		△18,772
当期純利益		162,661
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)	39,791	39,791
当期変動額合計	39,791	183,681
当期末残高	231,339	2,355,948

(4) キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前事業年度 (自 2022年4月1日 至 2023年3月31日)	当事業年度 (自 2023年4月1日 至 2024年3月31日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税引前当期純利益	79,771	177,471
減価償却費	63,652	125,330
退職給付引当金の増減額 (△は減少)	△7,826	△20,377
賞与引当金の増減額 (△は減少)	11,196	409
役員賞与引当金の増減額 (△は減少)	4,000	2,000
貸倒引当金の増減額 (△は減少)	44,844	62,991
保険差益	—	△649
受取利息及び受取配当金	△19,494	△20,659
支払利息	3,148	3,784
固定資産圧縮損	—	649
有形固定資産除却損	113	3,128
売上債権の増減額 (△は増加)	158,248	△117,758
棚卸資産の増減額 (△は増加)	△37,368	440,438
破産更生債権等の増減額 (△は増加)	△93,687	12,807
仕入債務の増減額 (△は減少)	△61,428	82,522
未払金の増減額 (△は減少)	1,517	6,246
未払消費税等の増減額 (△は減少)	△21,425	111,695
その他の流動資産の増減額 (△は増加)	△27,098	29,266
その他の流動負債の増減額 (△は減少)	12,162	8,871
その他	△7,160	△769
小計	103,163	907,398
利息及び配当金の受取額	19,494	20,659
利息の支払額	△2,623	△3,269
法人税等の支払額	△9,403	△35,856
営業活動によるキャッシュ・フロー	110,630	888,930
投資活動によるキャッシュ・フロー		
投資有価証券の取得による支出	—	△19,537
有価証券の償還による収入	—	6,000
有形固定資産の取得による支出	△762,392	△69,060
有形固定資産の除却による支出	—	△2,974
無形固定資産の取得による支出	△980	—
短期貸付けによる支出	—	△200
長期貸付金の回収による収入	1,596	2,789
その他の収入	5,000	—
投資活動によるキャッシュ・フロー	△756,776	△82,982
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額 (△は減少)	100,000	△100,000
長期借入金の返済による支出	△79,800	△152,900
長期借入れによる収入	800,000	—
配当金の支払額	△18,845	△18,938
財務活動によるキャッシュ・フロー	801,354	△271,838
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	155,209	534,109
現金及び現金同等物の期首残高	253,617	408,826
現金及び現金同等物の期末残高	408,826	942,935

(5) 財務諸表に関する注記事項
 (継続企業の前提に関する注記)
 該当事項はありません。

(持分法損益等)

	前事業年度 (自 2022年4月1日 至 2023年3月31日)	当事業年度 (自 2023年4月1日 至 2024年3月31日)
関連会社に対する投資の金額	13,325千円	13,325千円
持分法を適用した場合の投資の金額	856,475	1,019,991
持分法を適用した場合の投資利益の金額	112,378	164,427

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

前事業年度(自2022年4月1日 至2023年3月31日)及び当事業年度(自2023年4月1日 至2024年3月31日)
 当社は水産物卸売業の単一セグメントであるため、記載を省略しております。

【関連情報】

前事業年度(自2022年4月1日 至2023年3月31日)

1. 製品及びサービスごとの情報

製品及びサービスの区分が単一であるため、記載を省略しております。

2. 地域ごとの情報

(1) 売上高

本邦以外の外部顧客への売上高がないため、記載事項はありません。

(2) 有形固定資産

本邦以外に所在している有形固定資産がないため、該当事項はありません。

3. 主要な顧客ごとの情報

(単位:千円)

顧客の氏名又は名称	売上高	関連するセグメント名
相鉄ローゼンフレッシュフーズ株式会社	2,832,742	水産物卸売業

(注) 相鉄ローゼンフレッシュフーズ株式会社は、2022年7月1日付で相栄フーズ株式会社より社名変更しております。

当事業年度(自2023年4月1日 至2024年3月31日)

1. 製品及びサービスごとの情報

製品及びサービスの区分が単一であるため、記載を省略しております。

2. 地域ごとの情報

(1) 売上高

本邦以外の外部顧客への売上高がないため、記載事項はありません。

(2) 有形固定資産

本邦以外に所在している有形固定資産がないため、該当事項はありません。

3. 主要な顧客ごとの情報

(単位:千円)

顧客の氏名又は名称	売上高	関連するセグメント名
相鉄ローゼンフレッシュフーズ株式会社	2,942,239	水産物卸売業

【報告セグメントごとの固定資産の減損損失に関する情報】

前事業年度(自2022年4月1日 至2023年3月31日)及び当事業年度(自2023年4月1日 至2024年3月31日)
該当事項はありません。

【報告セグメントごとののれんの償却額及び未償却残高に関する情報】

前事業年度(自2022年4月1日 至2023年3月31日)及び当事業年度(自2023年4月1日 至2024年3月31日)
該当事項はありません。

【報告セグメントごとの負ののれん発生益に関する情報】

前事業年度(自2022年4月1日 至2023年3月31日)及び当事業年度(自2023年4月1日 至2024年3月31日)
該当事項はありません。

(1株当たり情報)

前事業年度 (自 2022年4月1日 至 2023年3月31日)		当事業年度 (自 2023年4月1日 至 2024年3月31日)	
1株当たり純資産額	347円 15銭	1株当たり純資産額	376円 51銭
1株当たり当期純利益	8円 66銭	1株当たり当期純利益	26円 00銭
なお、潜在株式調整後1株当たり当期純利益については、潜在株式が存在しないため記載しておりません。		なお、潜在株式調整後1株当たり当期純利益については、潜在株式が存在しないため記載しておりません。	

(注) 1株当たり当期純利益の算定上の基礎は、以下のとおりであります。

	前事業年度 (自 2022年4月1日 至 2023年3月31日)	当事業年度 (自 2023年4月1日 至 2024年3月31日)
当期純利益(千円)	54,206	162,661
普通株主に帰属しない金額(千円)	—	—
普通株式に係る当期純利益(千円)	54,206	162,661
普通株式の期中平均株式数(株)	6,257,351	6,257,351

(重要な後発事象)

該当事項はありません。

4. その他

(1) 役員の変動

役員の変動につきましては、本日(2024年5月10日)公表の「役員人事に関するお知らせ」をご参照ください。